



## 2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年11月6日

上場会社名 帝国通信工業株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6763 URL <https://www.noble-j.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 羽生 満寿夫  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役上席執行役員 (氏名) 丸山 睦雄 (TEL) 044-422-3831  
 四半期報告書提出予定日 2019年11月8日 配当支払開始予定日 2019年12月5日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年9月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	6,511	△1.6	473	△15.2	504	△34.9	22	△95.7
2019年3月期第2四半期	6,614	△6.8	558	9.5	775	28.0	540	308.5

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 383百万円(26.4%) 2019年3月期第2四半期 303百万円(△39.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	2.34	2.34
2019年3月期第2四半期	55.06	55.00

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	25,634	22,003	84.2
2019年3月期	25,504	21,663	83.1

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 21,593百万円 2019年3月期 21,201百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	25.00	—	25.00	50.00
2020年3月期	—	25.00			
2020年3月期(予想)			—	25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,000	△1.6	750	△25.0	850	△34.2	350	△63.3	35.58

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 一社(社名) 、除外 1社(社名) P.T.ノーブルバタム

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期2Q	10,141,833株	2019年3月期	10,141,833株
② 期末自己株式数	2020年3月期2Q	304,843株	2019年3月期	314,173株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期2Q	9,828,765株	2019年3月期2Q	9,818,744株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

上記の業績予想は現在入手可能な情報及び合理的に判断した予想であり、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、予想に関する事項は、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	10
(会計方針の変更)	10
(セグメント情報等)	11
3. 補足情報	13
製品別販売実績	13

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の世界経済は、米国では良好な雇用情勢を背景に個人消費が堅調に推移しましたが、一方で製造業の低迷等により、景気が減速傾向となりました。アジアでは中国において米中貿易摩擦の影響から米国向けの輸出が減少し、更に個人消費の悪化や企業による設備投資抑制等により景気の減速が継続しました。また、欧州では内需は底堅さを維持しましたが、製造業を中心とした企業業績の悪化等により成長の鈍化がみられました。わが国の経済は所得と個人消費が回復したものの、生産は横ばいの状況であり、消費税増税後の消費の落ち込みの懸念から全体として不透明感が更に増しました。

当社グループの属するエレクトロニクス業界では、自動車関連市場向け部品の需要が弱含みで推移し、また中国市場を中心とした世界景気の減速から、全体的には軟調に推移しました。

このような状況の中、当社グループは、ノーブルエレクトロニクスベトナム(株)、須坂帝通(株)（新社屋建設）より、経営指針（NOBLE IOTの実現）に基づき、生産ラインの革新、生産管理の革新を推進致しました。その他のグループ会社に対しても具体的対応を推進しており、更なる生産性向上、製造原価低減に取り組んでおり、また、新規市場開拓、新商品の投入、既存市場向け製品の競争力強化を積極的に進めてまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の連結売上高は65億11百万円（前年同期比1.6%減）となりました。営業利益は4億73百万円（前年同期比15.2%減）、経常利益は5億4百万円（前年同期比34.9%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は当社の子会社であるP.T. ノーブルバタムの清算終了に伴う特別損失を計上したことにより22百万円（前年同期比95.7%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

#### ①電子部品

自動車関連向け及び、スイッチシートは全体的に堅調でしたが、中国市場向け販売が多い可変抵抗器や固定抵抗器が落ち込みました。

この結果、電子部品の売上高は62億27百万円（前年同期比5.0%減）となり、営業利益は4億43百万円（前年同期比25.7%減）となりました。

当事業の地域別の業績は次のとおりであります。

##### a. 日本

全体的にはほぼ横ばいでしたが、その中でもゲーム関連向けスイッチシートは好調でしたが、暖房機向け前面操作ブロックは前年の暖冬の影響から減少しました。

この結果、売上高は31億35百万円（前年同期比3.1%減）、営業利益は2億56百万円（前年同期比24.4%減）となりました。

##### b. アジア

エアコン、給湯器向け固定抵抗器や、可変抵抗器の販売は、中国市場向けを中心に大きく減少しましたが自動車関連向けは堅調でした。

この結果、売上高は29億75百万円（前年同期比6.1%減）、営業利益は2億9百万円（前年同期比2.7%減）となりました。

##### c. 北米

自動車関連向けスイッチや可変抵抗器が客先の在庫調整の結果、大きく減少しました。

この結果、売上高は1億16百万円（前年同期比23.5%減）、営業利益は1百万円（前年同期比91.1%減）となりました。

#### ②その他

第1四半期連結会計期間より(株)エコロパックを連結の範囲に含めたこともあり、売上高は2億83百万円（前年同期比399.0%増）、営業利益は20百万円（前年同期は49百万円の営業損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の財政状態につきましては、総資産が前連結会計年度末に比べ1億29百万円増加し256億34百万円となりました。その内訳は、流動資産が96百万円増加し160億35百万円、固定資産が33百万円増加し95億98百万円となりました。

負債は前連結会計年度末に比べ2億9百万円減少し36億31百万円となりました。その内訳は、流動負債が3億9百万円減少し22億31百万円、固定負債が1億0百万円増加し13億99百万円となりました。

これらの結果、純資産は前連結会計年度末に比べ3億39百万円増加し220億3百万円となり、自己資本比率は前連結会計年度末の83.1%から84.2%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は前連結会計年度末に比べ68百万円増加（前年同期は4億38百万円の増加）し、当第2四半期連結会計期間末に80億25百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果獲得した資金は3億24百万円（前年同期は9億60百万円の獲得）となりました。これは、税金等調整前四半期純利益2億1百万円（前年同期は7億39百万円）、減価償却費3億27百万円（前年同期は3億19百万円）、関係会社清算損が4億63百万円発生したことなどによります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果獲得した資金は89百万円（前年同期は1億96百万円の使用）となりました。設備等有形固定資産の取得による支出2億66百万円（前年同期は2億38百万円）と有形固定資産の売却による収入1億96百万円（前年同期は84百万円）などによります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は3億25百万円（前年同期は2億75百万円の使用）となりました。これは配当金の支払い2億45百万円（前年同期は2億45百万円）などによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期通期の連結業績予想につきましては、2019年5月14日に公表しました連結業績予想を修正致しました。詳細につきましては、本日公表の「2020年3月期第2四半期累計期間の連結業績予想値と実績値との差異および通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	10,038,797	10,005,341
受取手形及び売掛金	2,667,754	2,887,211
電子記録債権	656,593	589,879
商品及び製品	1,181,386	1,222,621
仕掛品	458,949	476,842
原材料及び貯蔵品	598,969	626,563
その他	341,111	234,889
貸倒引当金	△4,204	△7,436
流動資産合計	15,939,357	16,035,912
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,440,741	1,578,297
機械装置及び運搬具（純額）	1,270,077	1,241,983
その他（純額）	805,770	810,198
有形固定資産合計	3,516,589	3,630,480
無形固定資産	104,080	80,388
投資その他の資産		
投資有価証券	2,421,943	2,393,229
退職給付に係る資産	2,870,359	2,880,118
その他	697,266	619,282
貸倒引当金	△44,848	△4,848
投資その他の資産合計	5,944,721	5,887,780
固定資産合計	9,565,391	9,598,649
資産合計	25,504,748	25,634,562
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	686,834	566,107
電子記録債務	448,306	505,631
短期借入金	230,207	45,375
未払法人税等	103,843	77,552
賞与引当金	328,835	340,135
役員賞与引当金	10,000	—
その他	733,000	696,762
流動負債合計	2,541,028	2,231,564
固定負債		
退職給付に係る負債	101,338	112,538
その他	1,198,413	1,287,313
固定負債合計	1,299,752	1,399,852
負債合計	3,840,781	3,631,417

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,453,078	3,453,078
資本剰余金	5,456,313	5,456,313
利益剰余金	12,352,244	12,372,708
自己株式	△768,223	△744,835
株主資本合計	20,493,413	20,537,265
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	647,043	650,114
為替換算調整勘定	△647,776	△234,469
退職給付に係る調整累計額	708,555	640,990
その他の包括利益累計額合計	707,823	1,056,636
新株予約権	10,003	5,127
非支配株主持分	452,726	404,116
純資産合計	21,663,967	22,003,144
負債純資産合計	25,504,748	25,634,562

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
売上高	6,614,181	6,511,363
売上原価	4,328,277	4,354,669
売上総利益	2,285,904	2,156,693
販売費及び一般管理費	1,727,571	1,683,301
営業利益	558,332	473,391
営業外収益		
受取利息	29,107	26,199
受取配当金	70,059	53,890
受取賃貸料	42,399	34,202
為替差益	112,037	—
その他	31,658	27,293
営業外収益合計	285,261	141,585
営業外費用		
支払利息	602	2,211
固定資産賃貸費用	43,453	13,911
為替差損	—	62,032
その他	24,064	32,338
営業外費用合計	68,121	110,494
経常利益	775,472	504,483
特別利益		
固定資産売却益	—	161,036
特別利益合計	—	161,036
特別損失		
関係会社株式評価損	23,500	—
関係会社貸倒引当金繰入額	12,000	—
関係会社清算損	—	463,783
特別損失合計	35,500	463,783
税金等調整前四半期純利益	739,972	201,736
法人税等	161,977	151,830
四半期純利益	577,994	49,906
非支配株主に帰属する四半期純利益	37,326	26,920
親会社株主に帰属する四半期純利益	540,668	22,986



四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
四半期純利益	577,994	49,906
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△59,230	3,101
為替換算調整勘定	△152,523	398,625
退職給付に係る調整額	△62,805	△68,161
その他の包括利益合計	△274,559	333,564
四半期包括利益	303,435	383,471
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	259,838	371,799
非支配株主に係る四半期包括利益	43,596	11,671

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	739,972	201,736
減価償却費	319,319	327,504
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△94,866	△105,784
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	7,390	10,196
賞与引当金の増減額(△は減少)	28,495	7,621
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△10,000	△10,000
貸倒引当金の増減額(△は減少)	12,310	△36,561
固定資産売却損益(△は益)	△1,935	△160,123
関係会社株式評価損	23,500	—
関係会社清算損益(△は益)	—	463,783
受取利息及び受取配当金	△99,166	△80,089
支払利息	602	2,211
売上債権の増減額(△は増加)	68,567	△128,805
たな卸資産の増減額(△は増加)	△70,575	△96,456
仕入債務の増減額(△は減少)	35,129	△81,099
未払消費税等の増減額(△は減少)	48,320	68,359
その他	△36,779	△85,533
小計	970,284	296,958
利息及び配当金の受取額	100,925	81,583
利息の支払額	△602	△2,211
法人税等の支払額	△116,504	△65,434
法人税等の還付額	6,393	13,134
営業活動によるキャッシュ・フロー	960,496	324,030
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△200,293	△312,104
定期預金の払戻による収入	220,481	410,994
有形固定資産の取得による支出	△238,873	△266,846
有形固定資産の売却による収入	84,803	196,200
無形固定資産の取得による支出	△12,030	△15,374
投資有価証券の取得による支出	△300,766	△767
投資有価証券の償還による収入	200,006	—
貸付金の回収による収入	23,412	40,408
保険積立金の解約による収入	31,211	11,092
その他	△4,531	26,364
投資活動によるキャッシュ・フロー	△196,580	89,967

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	2,146	—
短期借入金の返済による支出	△1,209	△3,467
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△1,092	△30,867
自己株式の取得による支出	△535	△553
自己株式の売却による収入	58	9
配当金の支払額	△245,031	△245,099
非支配株主への配当金の支払額	△29,707	△45,448
財務活動によるキャッシュ・フロー	△275,371	△325,427
現金及び現金同等物に係る換算差額	△50,011	△53,234
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	438,532	35,336
現金及び現金同等物の期首残高	7,153,027	7,957,424
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	32,679
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,591,560	8,025,440

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

当第2四半期連結会計期間において、P.T. ノーブルバタムは清算手続きが完了したため連結の範囲から除外しております。

なお、特定子会社の異動には該当していませんが、第1四半期連結会計期間より、㈱エコロパックは重要性が増したため連結の範囲に含めております。

(会計方針の変更)

在外連結子会社において、第1四半期連結会計期間の期首からIFRS第16号「リース」を適用し、借手の会計処理として原則すべてのリースについて四半期連結貸借対照表に資産及び負債を計上しております。

当該会計基準の適用にあたり、経過措置として認められている当該会計基準の適用による累積的影響額を適用開始日に認識する方法を採用しております。

なお、当該会計基準の適用が四半期連結財務諸表に及ぼす影響は軽微であります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			調整額 (千円) (注)2	四半期連結損益 計算書計上額 (千円) (注)3
	電子部品 (千円) (注)1	その他 (千円)	計 (千円)		
売上高					
外部顧客への売上高	6,557,275	56,906	6,614,181	—	6,614,181
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,410	149,235	151,646	△151,646	—
計	6,559,686	206,142	6,765,828	△151,646	6,614,181
セグメント利益又は損失(△)	596,429	△49,712	546,716	11,615	558,332

(注) 1. 電子部品の地域別の内訳は下記のとおりであります。

	日本 (千円)	アジア (千円)	北米 (千円)	計 (千円)	調整額 (千円)	電子部品合計 (千円)
売上高						
外部顧客への売上高	3,236,815	3,168,693	151,766	6,557,275	—	6,557,275
地域間の内部売上高 又は振替高	2,608,911	1,909,659	—	4,518,570	△4,516,159	2,410
計	5,845,726	5,078,352	151,766	11,075,845	△4,516,159	6,559,686
地域別利益	339,642	215,617	13,808	569,067	27,361	596,429

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整をおこなっております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			調整額 (千円) (注) 2	四半期連結損益 計算書計上額 (千円) (注) 3
	電子部品 (千円) (注) 1	その他 (千円)	計 (千円)		
売上高					
外部顧客への売上高	6,227,386	283,976	6,511,363	—	6,511,363
セグメント間の内部売上高 又は振替高	3,160	170,648	173,808	△173,808	—
計	6,230,547	454,624	6,685,171	△173,808	6,511,363
セグメント利益	443,187	20,145	463,332	10,059	473,391

(注) 1. 電子部品の地域別の内訳は下記のとおりであります。

	日本 (千円)	アジア (千円)	北米 (千円)	計 (千円)	調整額 (千円)	電子部品合計 (千円)
売上高						
外部顧客への売上高	3,135,813	2,975,448	116,124	6,227,386	—	6,227,386
地域間の内部売上高 又は振替高	2,288,571	1,797,839	—	4,086,410	△4,083,249	3,160
計	5,424,384	4,773,287	116,124	10,313,796	△4,083,249	6,230,547
地域別利益	256,694	209,797	1,227	467,718	△24,531	443,187

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整をおこなっております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 補足情報

製品別販売実績

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)		前年同四半期比 (%)
	金額	構成比	金額	構成比	
電子部品		%		%	
前面操作ブロック (千円)	2,112,642	31.9	2,127,478	32.7	100.7
可変抵抗器 (千円)	1,327,432	20.1	1,068,672	16.4	80.5
固定抵抗器 (千円)	1,125,495	17.0	1,007,345	15.4	89.5
その他 (千円)	1,991,704	30.1	2,023,890	31.1	101.6
小計 (千円)	6,557,275	99.1	6,227,386	95.6	95.0
その他					
その他 (千円)	56,906	0.9	283,976	4.4	499.0
小計 (千円)	56,906	0.9	283,976	4.4	499.0
合計 (千円)	6,614,181	100.0	6,511,363	100.0	98.4